

社会福祉法人 絆の会



～精神障害がある方の地域生活を支援する会～

出会い ふれあい そして絆へ・・・

ひとつの喫茶店の運営から始まった人の集まりが
いつのまにか大きな人の輪になりました
病気や障害のこと
生きている意味や働く意味
友だち・家族の存在
どんな社会が暮らしやすいか
どんな人生を送りたいか
障がいがあってもなくても
語り合える仲間 それが絆

あるがまま 自分らしく
主体的に生きていこう
私たちの住む地域は
きっとやさしい町になる
当事者を中心に
家族 ボランティア 職員
みんなで 話し合っ て 話し合っ て
話し合っ て 創っ てきた
それが私たちみんなの『絆』です

絆の会が大切にしていること（理念と指針）

様々な困難（障害）を抱えながらも、安心して地域で暮らすことができるよう、その人の目標（夢）が少しずつ実現できるよう、様々な場面で当事者の力が発揮されるよう支援します。

- ▶ 当事者（障害者ご本人）が自分で判断して決められるよう、当事者の意思を尊重します
- ▶ 当事者がいきいきと暮していけるよう、自主的・自立的活動を支援します
- ▶ 家族の支え合いを大切に、家族会が大きな力となるよう活性化・発展を支援します
- ▶ ボランティアの力は、絆の会の宝 ボランティアの輪を広げ、その働きが実を結ぶように環境をつくっていきます
- ▶ スタッフ（職員）の力量が支援の質を左右 目標を見据えて研鑽に努めます
- ▶ 当事者福祉の前進を目指し、地域や全国のなかまと連帯して運動を進めます

「絆の会」のあゆみ ～りんどう会から絆の会へ～

りんどう会発足と喫茶りんどう開設

精神保健ボランティア「桐の会」(1987年)や地域家族会「長野社会復帰促進会」(1988年)の組織が主体となり、精神障害者が憩い働く場としての喫茶店を運営するために「りんどう会」が発足。

- 1988年5月 喫茶店開設準備委員会発足
- 8月 任意団体「りんどう会」発足
- 9月 「喫茶りんどう」(職親事業所)を長野県社会福祉総合センター内に開設

共同住居施設

家族の「親なき後」の心配や退院者にとっての必要性から精神保健センター主導による共同住居設置研究会発足(1990年)。国・県の助成制度のない中で多くの温かいカンパにより県下第2号の共同住居を設置。

- 1991年4月 「清水アパート」を開設(1993年4月にグループホームとなる)
- 以後1992年4月「竹内アパート」(2005年5月閉鎖)、1993年5月「若里アパート」、1997年10月「相ノ木アパート」、2006年1月「ハイツ清滝」を開設

共同作業所開設

当時精神障害者の働く場は市内2か所、「ゆたか荘」を第1号に働く場・居場所としての共同作業所を開設・運営。

- 1992年4月 小規模訓練施設「ゆたか荘」開設
- 1994年4月 小規模訓練施設「キャロットハウス」開設
- 7月 憩いの場「りんどうの家」開設(1995年5月小規模訓練施設に移行)
- 2002年4月 「喫茶りんどう」を小規模訓練施設に移行
- 7月 小規模訓練施設「第2ゆたか荘」開設

念願の社会福祉法人化へ

2000年社会福祉法人の設立要件が緩和、りんどう会も法人化を図る。念願の本部事務所を持つことができ、基本財産作りの募金には1,500人の方からご支援をいただき、「社会福祉法人絆の会」が発足。

- 2001年8月 本部事務所開設、10月「りんどう会法人化事前検討委員会」設置
- 2002年1月 広報誌「ハートレター絆」創刊、4月「りんどう会社会福祉法人設立準備委員会」発足
- 2003年6月 「社会福祉法人絆の会」設立認可・登記完了、地域生活支援センター「皆神ハウス」開設、「ゆたか荘」小規模通所授産施設に移行
- ～2004年4月 キャロットハウス建設計画が補助事業から外れ大運動展開
- 2005年6月 新「キャロットハウス」建物竣工、10月「キャロットハウス」小規模通所授産施設に移行

障害者自立支援法の中で

- 2006年10月 「皆神ハウス」地域活動支援センターⅠ型・相談支援事業所、グループホーム4施設が共同生活援助・共同生活介護事業所施設に移行、「ハイツ清滝」短期入所事業所に指定
- 2007年4月 「キャロットハウス」増築(3月)、就労継続支援B型事業所に移行、「アンダンテ(旧第2ゆたか荘)」「喫茶りんどう」「りんどうの家」地域活動支援センターⅢ型に移行
- 10月 「ゆたか荘」就労継続支援B型事業所に移行し、名称を「悠友ハウス」に変更、「喫茶りんどう」を「悠友ハウス」の1事業部門とする
- 2008年3月 「若里アパート」を閉鎖し、「リアン若里」開設。フランス語で「絆」の意
- 10月 「アンダンテ」、名称を「あんだんて」に変更し、就労継続支援B型施設へ移行
- 2009年2月 グループホーム「クレール篠ノ井」開設。フランス語で「明るい」の意
- 2011年3月 「相ノ木アパート」閉鎖し、ケアホーム「みらいコーポ稲葉(24時間支援体制)」開設
- 2011年4月 「キャロットハウス」の名称を「信州そば工房さずな」に変更
- 2012年4月 就労継続支援B型事業所「お寄り家びーんず」を開設

自立支援法から総合支援法へ

- 2013年4月 「皆神ハウス相談室」を開設、「喫茶りんどう」が就労移行支援事業所に移行
- 2015年4月 「清水アパート」を閉鎖し、アパート形式グループホーム「セルフイー平林」開設
- 4月 悠友ハウス建設委員会発足
- 2017年3月 新「悠友ハウス・法人本部」建物竣工
- 2017年7月 「りんどうの家」を閉鎖し、地域活動支援センターⅢ型「つむぎの家」開設
- 2017年8月 「皆神ハウス相談室」の名称を「絆の会相談室」に変更
- 2018年8月 「喫茶りんどう」にて就労定着支援事業開設
- 2019年3月 「ハイツ清滝」を閉鎖
- 2019年4月 「お寄り家びーんず」と「あんだんて」を統合し、名称を「びーんず」に変更
- 2020年2月 「喫茶りんどう(喫茶店)」を閉鎖
- 2020年4月 「喫茶りんどう」の名称を「悠友ハウス就労支援センター」に変更し、法人本部建物へ移転
- 2021年4月 「皆神ハウス」地域活動支援センターⅠ型からⅢ型Sへ移行
- 2022年4月 「絆の会相談室」を3月末に閉鎖した「つむぎの家」跡地へ移転
- 2023年4月 「リアン若里」を移転し、名称を「リアン松岡」に変更
- 2023年5月 「皆神ハウス」を「リアン若里」跡地へ移転し、名称を「オレンジ若里」に変更

社会福祉法人絆の会

法人本部 〒380-0928 長野市若里三丁目14番23号

TEL 026-226-6045 / FAX 026-262-1262

e-mail houjin@kizuna-nagano.or.jp

URL https://www.kizuna-nagano.or.jp



絆の会 事業所紹介

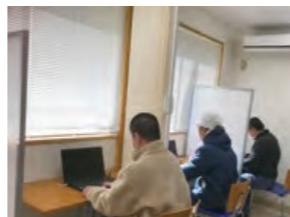
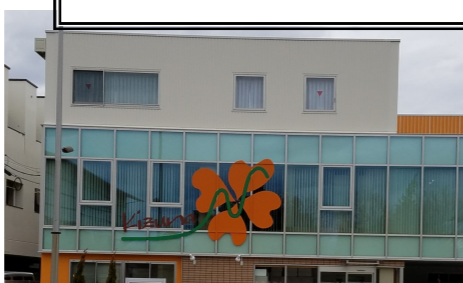
働く場

悠友ハウス



作業種目が豊富でいろいろな経験を積むことができます！
 開所日時：月曜日～金曜日 9：00～17：00
 作業内容：印刷・箱折・発送・除草作業・清掃
 ポスティング等
 所在地：長野市若里 3-14-23
 TEL 026-219-5131
 FAX 026-219-4701

悠友ハウス就労支援センター



利用期間内に就職を目指します！
 開所日時：月曜日～金曜日 9：00～17：00
 訓練内容：就労支援プログラム・パソコントレーニング
 企業先での作業等
 所在地：長野市若里 3-14-23
 TEL 026-219-5131
 FAX 026-219-4701

相談・交流・憩いの場

オレンジ若里



相談、交流の場・憩い、安心できる居場所です！
 開所日時：月曜日～金曜日 9：30～17：00
 登録料：年額 600円（月額 50円）
 利用料：1回 100円（当事者会の会費含む
登録なしの利用料 200円）
 所在地：長野市若里 4-5-28
 TEL（代表）026-217-8002
 （相談）026-214-6600
 FAX 026-285-0579

日中活動

その人の望む心豊かな暮らしが実現
 できるように一緒に考えお手伝いをし
 ます。
 <手芸・料理会・家族茶話会など>



信州そば工房きすな



あんだんて



軽食・お弁当・惣菜を真心込めて作っています！
 開所日時：月曜日～金曜日 8：45～16：30
 作業内容：調理・接客・販売・企業先での作業等
 所在地：長野市篠ノ井布施高田 832
 TEL/FAX 026-213-6122

絆の会相談室

開所日時：月曜日～金曜日 9：00～17：00
 所在地：長野市大字稲葉 15-7
 TEL 026-217-6637
 FAX 026-213-6444



安全・安心な手作りそばを責任と誇りをもって製造しています！
 開所日時：月曜日～金曜日 8：30～17：00
 作業内容：そばやうどんの製造・援農・軽作業・販売等
 所在地：長野市大字柳原 659-1
 TEL 026-263-9788
 FAX 026-217-5220

びーんず



親子で食べられるやさしい味のお菓子を作っています！
 開所日時：月曜日～金曜日 8：45～16：30
 作業内容：菓子製造・軽作業・販売等
 所在地：長野市篠ノ井御幣川 1233-1
 TEL 026-214-5446
 FAX 026-214-5449



地域移行支援

精神科病院等に入院されている方の退院と、その後の生活
 が安心して送れるようお手伝いします。

相談支援

障害のある方の様々な相談に応じます。ご本人や家族の思
 いを大切に支援を行います。
 ※絆の会相談室は長野市障害者相談支援事業を受託して
 います。

自立生活援助

居宅で自立した日常生活を送るうえでの問題について、定
 期的な巡回または、随時の訪問、相談支援、同行（通院・
 手続きなど）支援を行います。



住む場

（リアン松岡）



グループホームで一人ひとりが充実した自分らしい生活を目指します！
 ★セルフイー平林（アパート形式）★リアン松岡（一戸建て住居）
 ★クレール篠ノ井（一戸建て住居）★みらいコーポ稲葉（24時間支援）
 部屋数：4室～7室
 入居者負担金：約4万円～7万円（家賃・光熱水費・食費含む）
 グループホームごとに部屋数・間取り・家賃等違います。

（みらいコーポ稲葉）



各事業所の詳細・利用についての案内等は
 絆の会法人本部（TEL：026-226-6045）にお問い合わせ下さい